

(2) 外装薄塗材E及び可とう形外装薄塗材Eは、次による。

(ア) 材料の練混ぜは、(1) (ア)による。

(イ) 下塗りは、(1) (イ)による。

(ウ) 主材塗りは、次による。

(a) 吹付けの場合は、(1) (ウ) (a)による。

(b) ローラー塗りの場合は、(1) (ウ) (b)による。

(c) こて塗りの場合は、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、所定のこてを用いて塗り付ける。

外装薄塗材E（砂壁状・吹付け）工法例

工 程		塗料その他			日本ペイント 商品名	所要量 (kg/㎡)	塗り 回数
		規格番号	規格名称	種類			
既存塗膜等の除去、 下地処理及び 下地調整		4. 5. 4による。 既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル塗り仕上げ 外壁等の下地調整は、4. 5. 5による。 (コンクリート、モルタル、プラスター、PCパネル、ALCパネル、押出成形セメント板)					
1	下塗材	JIS A 6909	外装薄塗材E 下塗材	—	(1 液・水系) ①水性透明シーラー 水道水 100%	0. 1 以上	1
2	主材	JIS A 6909	外装薄塗材E 主材	—	(1 液・水系) ①リシン 水道水 5～8%	1. 0 以上	2

* JIS A6909 外装薄塗材Eの規格では、上記以外に下記の商品も使用可能です。

(①マーク品の組合せが、JIS A 6909適合仕様となります。)

●下塗材（既存塗膜の状態や下地の種類等により使用できない場合もあります。）

①水性ホワイトシーラー（1液・水系）

①水性カチオンシーラー（透明・ホワイト）（1液・水系）

①浸透性シーラー（新）（2液・溶剤系）

・ファイン浸透シーラー（透明・ホワイト）（2液・弱溶剤系）

・一液浸透シーラー（1液・溶剤系）

・1液ファインシーラー（1液・弱溶剤系）

外装薄塗材E（ゆず肌状、さざなみ状※・ローラー）工法例

工 程		塗料その他			日本ペイント 商品名	所要量 (kg/㎡)	塗り 回数
		規格番号	規格名称	種類			
既存塗膜等の除去、 下地処理及び 下地調整		4. 5. 4による。 既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル塗り仕上げ 外壁等の下地調整は、4. 5. 5による。 (コンクリート、モルタル、プラスター、PCパネル、ALCパネル、押出成形セメント板)					
1	下塗材	JIS A 6909	外装薄塗材E 下塗材	—	(1液・水系) ①水性透明シーラー 水道水 100%	0.1 以上	1
2	主材	JIS A 6909	外装薄塗材E 主材	—	(1液・水系) ①リシンR 水道水 0～3%	0.6 以上	2

※当社の外装薄塗材Eローラー仕上げ用「リシンR」は砂壁状仕上げとなります。

*JIS A 6909 外装薄塗材Eの規格では、上記以外に下記の商品も使用可能です。

(①マーク品の組合せが、JIS A 6909適合仕様となります。)

●下塗材（既存塗膜の状態や下地の種類等により使用できない場合があります。）

①水性ホワイトシーラー（1液・水系）

①水性カチオンシーラー（透明・ホワイト）（1液・水系）

①浸透性シーラー（新）（2液・溶剤系）

・ファイン浸透シーラー（透明・ホワイト）（2液・弱溶剤系）

・一液浸透シーラー（1液・溶剤系）

・1液ファインシーラー（1液・弱溶剤系）